

臨床研究に関する情報公開について

西暦 2020 年 3 月 16 日 Ver. 4

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることよって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんおひとりずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人が特定できる情報は削除します。また、研究の成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際にも個人が特定できる情報は公表しません。

ご自身の診療情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問合せなどがある場合には、以下の「問合せ先」へご照会ください。研究への不参加を申し出られた場合にも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名：	心房細動に対する肺静脈、上大静脈隔離および Complex fractionated atrial electrogram ablation 施行後の心房性不整脈再発に寄与する背景因子に関する研究
実施診療科：	医療法人財団荻窪病院 循環器内科
研究期間：	西暦 2017 年 11 月 22 日～西暦 2021 年 3 月 31 日
研究目的と意義：	本研究の目的は、心房細動に対するカテーテルアブレーション手術を施行された患者様を対象にして、その再発率や再発に寄与する背景因子を究明する研究です。当院では、肺静脈隔離（PVI）、上大静脈隔離術（SVCI）に加え Complex fractionated atrial electrogram (CFAE) という心房細動中の心房内の破碎電位をターゲットとした追加焼灼も行っており、一定の成績を上げております。しかし一方で、再発例も依然少なくは無く、再発例における疾患背景の検討は、今後の手術成績の更なる向上にも寄与し、意義深いものであると考えております。
研究内容：	●対象となる患者さん 2011年12月1日から2021年3月31日までの間に当院で、心臓カテーテル検査を行った患者さん。 ●利用するカルテ情報 性別・年齢・BMI・高血圧の有無・糖尿病の有無・原疾患・既往歴・心房細動罹患期間・CHADS2s スコア・心不全の有無・心エコーのデータ・手術に関するデータ・血液検査のデータ・心房性不整脈再発の有無・抗不整脈薬の内服状況 ●研究方法 カルテより情報収集し、手術後の再発率およびそれに寄与する因子を統計学的に検討する。
問合せ先：	【研究責任者】 医師名：石井 康宏 医療法人財団荻窪病院 循環器内科 住所：〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24 電話：03-3399-1101 (代表) 【ご意見、苦情に関する相談窓口】 （本研究に関する相談窓口） 窓口：石井 康宏（医師） 電話：03-3399-1101 (代表) 受付時間：月～金 8：30～17：00（土・日・祝・祭日を除く）